

## PDSDK COMキット ご使用上のお願い

PDSDK COMキットを用いて、メソッド (scri\_command) を呼び出すカスタムウィンドウを作成する際の注意事項を連絡します。

### 1. 該当製品

PDSDK COMキットをサポートしている以下のデバッガを使用する場合に該当します。

#### (1) シミュレータデバッガ

M32Rファミリ用 :

M3T-PD32RSIM V.2.00 Release 1 ~ V.2.10 Release 1A

M32C/90, M32C/80, M16C/80および M16C/70シリーズ用 :

M3T-PD308SIM V.3.10 Release 1 ~ V.3.20 Release 1A

M16C/60, M16C/30, M16C/Tiny, M16C/20, M16C/10およびR8C/Tinyシリーズ用 :

M3T-PD30SIM V.5.10 Release 1 ~ V.5.20 Release 1A

#### (2) エミュレータデバッガ

M32Rファミリ エミュレータM32100T5-SDI-E, M32100T3-SDI-E およびM32100T-EZ-E用 :

M3T-PD32RM V.1.00 Release 1 ~ V.2.10 Release 1

M32Rファミリ エミュレータM32100T2-SDI-E用 :

M3T-PD32R V.3.00 Release 1 ~ V.4.10 Release 1

M32C/80およびM16C/70シリーズ用 :

M3T-PD308F V.2.00 Release 1 ~ V.3.20 Release 1

M32C/80およびM16C/80シリーズ用 :

M3T-PD308 V.4.00 Release 1 ~ V.5.20 Release 1

M16C/60, M16C/30および M16C/Tinyシリーズ用 :  
M3T-PD30F V.1.00 Release 1 ~ V.2.20 Release 1

M16C/60, M16C/30, M16C/Tiny, M16C/20および M16C/10  
シリーズ用 :  
M3T-PD30 V.7.00 Release 1 ~ V.8.20 Release 1

M16C/Tinyシリーズ用 :  
M3T-PD30MF V.1.00 Release 1

## 2. 内容

PDS SDK COMキットを用いて作成したカスタムウィンドウが以下のメソッドを呼び出す場合、そのカスタムウィンドウが異常終了する場合があります。

scri\_command : 指定したパラメータのスクリプトコマンドを実行する。

## 3. 回避策

上記メソッドは呼び出さないでください。

実行するスクリプトコマンドと同等のメソッドが、PDS SDK COMキットにある場合は、そのメソッドを呼び出してください。

同等のメソッドがない場合は、スクリプトコマンドは、スクリプトウィンドウで直接実行してください。

(スクリプトコマンドは、スクリプトファイルに記述すると自動実行することができます。)

---

### 【免責事項】

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。